

モデルリスクコミュニケーションアンケート集計結果

1 あなたは？

項目	参加者
矢田学区住民	9
事業者（三菱電機㈱以外も含む）	7
行政関係	5
その他	10
合計	31

2 この会に参加して、三菱電機㈱名古屋製作所の概要について理解できたか？

項目	参加者
よく理解できた	11
だいたい理解できた	19
理解できなかった	0
合計	30

3 それぞれのプログラムについて

プログラム	項目	参加者
(1) 工場概要説明	よく理解できた	11
	だいたい理解できた	19
	理解できなかった	1
	合計	31
(2) 工場見学	よく理解できた	8
	だいたい理解できた	21
	理解できなかった	1
	合計	30
(3) 化学物質のリスク（危険性）に関する説明	よく理解できた	14
	だいたい理解できた	14
	理解できなかった	0
	合計	28
(4) 環境への取り組みについての説明	よく理解できた	14
	だいたい理解できた	15
	理解できなかった	0
	合計	29
(5) 意見交換	よく理解できた	9
	だいたい理解できた	19
	理解できなかった	0
	合計	28

4 全体について

項目	参加者
非常に有意義だった	15
まあまあ有意義だった	13
有意義ではなかった	0
合計	28

5 今後、このような機会があれば参加したいか。

項目	参加者
ぜひ参加したい	14
時間があれば参加したい	15
参加したくない	0
合計	29

モデルリスクコミュニケーションアンケート 自由意見

3 (1) 工場の概要説明

- ・内容量のわりには時間が短かったためか、早口に感じました。聞きなれない用語などがあると理解しづらかったです。
- ・環境問題への取組みが意欲的と感じた。
- ・大きな工場という感じ。
- ・製品は専門的であり理解までは出来なかったが、立地、歴史などは概ね理解できた。
- ・内容が豊富であり、十分な理解ができない部分があった。
- ・環境に関する事業でペットボトルと紙コップを再考された方が良いのではと思いました。

3 (2) 工場見学

- ・カタカナが多くて難しかった。
- ・工場内が人の作業と部品・製品置き場がパーティションで区分されているところが多かった。冷暖房等の空調関連の省エネに努めている姿勢が伺えた。
- ・どのような製品を使っているか、一部ではありますがどのような環境で作業されているかがわかりました。
- ・省エネに対し良く対策をしている。
- ・工場従業員全員による対応が好感を持てた。
- ・工場見学の前に、少しでも良いので取扱い物質についての説明があれば、もっと見学のときに注意深く観察できると思う。
- ・現場の皆様には大変丁寧にわかりやすいご説明をいただきました。時間管理(時間配分)少し残念かったです。

3 (3) 化学物質のリスク(危険性)に関する説明

- ・目に見えない化学物質への対応をどうしたらよいのか不安がある。
- ・色々な物に使われていますが、危険性は無いと思う。
- ・通常リスクの重要度は、影響度×発生可能性で現れるが、化学物質リスクに関しては発生可能性の観点はあまり意識されないのか？
- ・冊子を持ち帰って、教育に使いたい。
- ・全体的には良い説明と思いますが、工場で使っている物質についてはもう少し詳しい説明があればよかったと思います。
- ・説明する時の声が小さいと思いました。
- ・その化学物質が漏れたりすると人体にどういった影響があるのか知れたら良かったです。
- ・簡潔によくまとめられたと思います。

3 (4) 環境への取り組みについての説明

- ・非常に意欲的と感じた。
- ・すばらしいと思います。
- ・投影資料と配布資料が異なっていたので、少々わかりにくかった。

3 (5) 意見交換

- ・全員が発言され、会場の雰囲気も良かった。

4 全体について

- ・説明中ではなるほどと聞いておりますが、実際には自分の中で消化されていないようで…。専門的な事は良くわからないというのが実情です。工場通路、其の他きれいに清掃されている事には感心しました。
- ・内容量の割には時間が短く、全体的に時間に追われている感じがしました。
- ・化学物質と三菱電機さんの工場がどうつながっているのかわかりにくかった。各々の説明はわかりやすかった。
- ・地域の方にとって、何回か実施されないとわからないことだらけと思いますが、質問にもあったように分かり易い言葉をできるだけ使えるように心掛ける必要はあると思います。
- ・事業者と住民とで化学物質について情報量や理解力に差があると感じたので、この差を埋めないことには円滑なコミュニケーションを進めることは難しいと思えた。